

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、下記に掲げる検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたくご案内申し上げます。

何卒、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

謹白

記

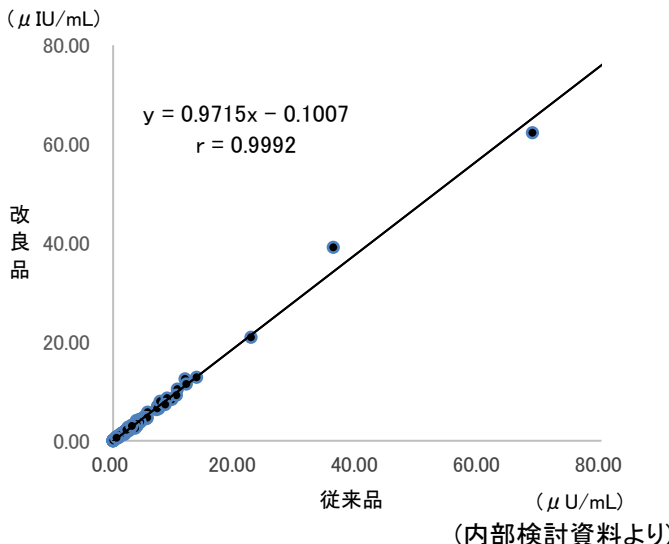
■実施日 2024年 7月 1日(月)ご依頼分より

■変更項目および変更内容

案内書 掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
88	4107 4A055	甲状腺刺激ホルモン (TSH)	報告単位	μ IU/mL	μ U/mL	改良試薬への変更のため。
			報告下限	0.01 μ IU/mL以下	0.03 μ U/mL以下	

※上記以外の変更点はございません。

■相関図



※裏面にも案内がございますので、ご覧ください。

ご不明な点等ございましたら貴院担当もしくは当社インフォメーションまでお申し付けください。

■実施日

本案内以降変更いたします。

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
116	6331	精液一般検査	容器	12(喀痰容器)	09(尿容器)	検査方法及び基準値の変更はございません。

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
106~ 109、 111		出血凝固検査	備考 (欄外記載注1)	遠心分離条件の変更		※1
				05容器に、正確に血液1.8mL(容器の線まで)入れて下さい。規定量ない場合は、検査不能になる場合がありますのでご注意下さい。採血後よく混和し、遠心機の温度設定を18℃~25℃とし、遠心力と遠心時間は1,500×gで15分以上または2,000×gで10分以上遠心分離し、血漿を凍結してご提出下さい。	05容器に、正確に血液1.8mL(容器の線まで)入れ、混和後直ちに2000Gで10分間遠心して、血漿分離後、凍結保存して下さい。規定量ない場合は、検査不能になる場合がありますのでご注意下さい。	

■変更項目および変更内容

案内書掲載頁	項目コード 統一コード	検査項目	変更箇所	新	現	備考
106	3052 2B030	プロトロンビン時間(PT)	保存 (全血)	室温	冷蔵	※1
	3053 2B020	活性化部分トロンボプラスチン時間(APTT)				
	3055 2B100	フィブリノーゲン				
	3056 2B120	線維素分解産物(FDP)				
	3079 2B140	Dダイマー				
108	3074 2B200	アンチトロンビンⅢ活性(AT-Ⅲ)				

※血漿分離後の保存(凍結)は変更ありません。

※1 参考:「日本検査血液学会標準化委員会凝固検査標準化ワーキンググループ 凝固検査検体取扱いに関するコンセンサス 17, 149-168, 2016.」